

事務事業評価シート

(H.30)No.	6107	(H.29)No.	6107
-----------	------	-----------	------

事務事業名	小学校給食費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	教育総務室	内匠 勝也	

会計区分	事業コード	471001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	小学校給食費	
項 小学校費	(小事業名)	
目 小学校管理費	小学校給食費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進
	施策	1	学校教育
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
小学校の給食施設・設備の適切な管理運営を行い、安全安心な給食を提供します。
事業内容
三重県教育委員会及び保健所の指導のもと、「学校給食衛生管理基準」を基本とした調理作業ができるよう施設設備を計画的に整備し、衛生管理の徹底を図ります。また、食物アレルギー対応は、安全性を最優先とした除去食対応を実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		H.31年度(事業計画)			H.32年度(事業計画)			H.33年度(事業計画)		
主な事業の実績・計画	給食運営経費 ・給食業務等委託料・業者選定 ・施設設備等営繕費 ・消耗品費 ・備品購入費 ・伊賀米負担金他		給食運営経費 ・給食業務等委託料・業者選定 ・施設設備等営繕費 ・消耗品費 ・備品購入費 ・伊賀米負担金他		給食運営経費 ・給食業務等委託料・業者選定 ・施設設備等営繕費 ・消耗品費 ・備品購入費 ・伊賀米負担金他			給食運営経費 ・給食業務等委託料・業者選定 ・施設設備等営繕費 ・消耗品費 ・備品購入費 ・伊賀米負担金他			給食運営経費 ・給食業務等委託料・業者選定 ・施設設備等営繕費 ・消耗品費 ・備品購入費 ・伊賀米負担金他		

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		99,763千円		114,615千円	113,285千円	113,285千円	113,285千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()		45		59	59	59	59
一般財源	0	99,718	0	114,556	113,226	113,226	113,226
人工数							
職員		0.96人		0.96人	0.96人	0.96人	0.96人
臨時職員等		0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
②概算人件費	0千円	7,140千円	0千円	7,140千円	7,140千円	7,140千円	7,140千円
①+②総事業費	0千円	106,903千円	0千円	121,755千円	120,425千円	120,425千円	120,425千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
老朽化した給食施設・設備の中で、衛生管理に配慮しながら、給食運営を効率よく実施する必要があります。給食施設・設備の修繕・改善を進め、円滑な学校給食の運営を図りました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
学校給食を安全かつ円滑に実施していくため、給食施設・設備の修繕・改善を緊急性や必要性等を充分考慮しながら計画的に進めます。	